

ホームページへの掲載		
済	6月中旬	掲載予定

## 岐阜県立各務原西高等学校

学校長 山田 英貴

学校住所 各務原市那加東亜町 24-1 電話 058-371-0123

- 1 会議の名称 令和元年度 各務原西高等学校学校評議員会（第1回）
- 2 会議の構成
- |     |       |                 |
|-----|-------|-----------------|
| 委員  | 味岡羊二郎 | 十六銀行 各務原支店長     |
|     | 堀部 伸雄 | 各務原中央ロータリークラブ会長 |
|     | 岩田 孝志 | 地域代表            |
|     | 道藤美智代 | 本校元PTA副会長       |
|     | 黒田 晴代 | 本校第14回卒業生       |
| 学校側 | 山田 英貴 | 校長              |
|     | 錦見 喜朗 | 教頭              |
|     | 尾関 英明 | 事務長             |
|     | 舘 弘士  | 教務主任            |
|     | 向井 好美 | 生徒指導主事          |
|     | 長谷川 博 | 進路指導主事          |
|     | 高谷 日和 | 特別活動部長          |
|     | 太田 英之 | 教務副主任（記録）       |
- 3 会議の目的 学校運営について、住民や保護者に情報を提供すると共に、幅広く意見や要望を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた特色ある学校づくりを推進することを目指す。
- 4 会議の開催 令和元年5月30日（木） 15:30～16:30  
各務原西高等学校 校長室  
評議員4名（味岡羊二郎氏は所用のため欠席）、学校職員8名出席
- 5 会議の概要
- (1) 学校長挨拶、
    - ア 学校経営方針について
  - (2) 各務原西高校の現状と今年度の取組について
    - ア 教頭から
      - (ア) 令和元年度 学校経営計画（マニフェスト）について
      - (イ) 令和元年度 教育指導の重点について
    - イ 教務部から
      - (ア) アクティブ・ラーニング型授業への取り組みについて
      - (イ) 授業力向上週間について
      - (ウ) 新学習指導要領の実施を見通したカリキュラムの開発について
    - ウ 生徒指導部から
      - (ア) 社会の一員としてふさわしい倫理観と規範意識の育成について
      - (イ) 「安心」と「安全」を守ること（支援の強化徹底と早期対応）について
    - エ 進路指導部から
      - (ア) 主体的な進路探究の推進について
      - (イ) 自律的な学習習慣の育成と大学入試に対応できる学力の養成について
      - (ウ) 平成30年度卒業生の進路先状況について

- (エ) 進路アンケートの結果について
- オ 特別活動部から
  - (ア) 体育祭への取り組みについて
  - (イ) 部活動への取り組みについて
  - (ウ) ボランティア活動について学校評議員委嘱
- (4) 評議員からのご提言・ご意見
- (5) 会議のまとめ

テーマ1 評議員からの提言、意見、要望等
----------------------

意見1 体育祭の実施時期が10月へ変更となり、内容や取り組み方も一から作り直さなくてはいけない状況で、生徒と話し合い、生徒が主体となって積極的に取り組んでいるのは大変良いことである。このような姿勢が大きな変化を切り拓いていける。

意見2 新入生の部活動加入率が上がったのは望ましいが、部によって偏りがある。活動が厳しい部を敬遠し、比較的活動が楽な部に生徒が流れたのではないか。厳しい活動の中で困難に立ち向かう姿勢が育っていくので、そういう部を希望する生徒が増えると良い。

意見3 昨年度の第2回評議委員会でも話があったように、学校評価は高く職員、生徒とも頑張っているが、ここで油断をして中学生の入学希望者が減少することがないようお願いしたい。

意見4 大学入試の変更や性の多様性等、様々な社会の変化に素早く対応しようとしているのでありがたい。学校はとても努力をしているが、そのことが、しっかり中学生や地域に伝わると良い。

意見5 ボランティアの募金活動を通して、西高生の人との接し方や仕事への取り組み方に感心をする。学校が常に生徒に寄り添っている姿勢が感じられて良い。

意見6 進路講演会等の行事は、生徒の主体的な進路探究を支援するうえで良いと思う。

意見7 性の多様性についての対応は、今のところ必要ないようだが、準備は進めて欲しい。LGBTの生徒はいるのか

## 6 会議のまとめ

評議員の方には日頃から学校に関心を持っていただき、学校に対する好意的な思いが語られ、今までの様々な取組について評価をしていただいた。しかし、それが、中学校や地域に十分伝わっておらず、今後の中学生の入学希望者の数にも影響するのでは、というご指摘もいただいた。これからも、生徒や学校の評価が校外で高く評価していただけるよう、今回の貴重なご意見を参考に、今後も改善に向けて粘り強く尽力していくとともに、外部への情報発信にも力を入れていきたい。